

日本生徒指導学会第 19 回京都大会 日本生徒指導学会関西地区研究会第 11 回大会(合同開催)のご案内

皆さまにはご健勝にてご活躍のことと拝察いたします。今年度の大会を、京都御苑の北側に隣接する同志社大学今出川キャンパスで行うこととなりました。関西地区研究会の総力を挙げて、皆さまの越しを心からお待ちしております。

日本生徒指導学会 会長 森田洋司
第 19 回京都大会実行委員長 大橋忠司
日本生徒指導学会関西地区研究会 会長 新井 肇

主催 日本生徒指導学会・日本生徒指導学会関西地区研究会

後援（申請中） 文部科学省、国立教育政策研究所、
三重県教育委員会、滋賀県教育委員会、京都府教育庁、大阪府教育庁、
兵庫県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育庁、京都市教育委員会
大阪市教育委員会、堺市教育委員会、神戸市教育委員会、

大会テーマ

関西発！ 元気の出る生徒指導 ～かけがえのない子どもの命を守るために～

1. 開催期日 平成 30 年 11 月 17 日（土）・18 日（日）
2. 開催場所 同志社大学 今出川キャンパス 至誠館
(〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町 601)
3. 参加対象 日本生徒指導学会会員、大学教員、大学院生・学部生、
教育関係者（幼・小・中・高等学校教員、養護教諭、教育行政関係者等）、
生徒指導に関わる専門機関職員・専門家 等

4. 大会日程

[11 月 17 日（土）]

10:00	12:00	13:00	13:30	15:00	17:00	17:20	19:30
公開講座	受付	総会	開会式 シンポジウム (基調講演)	シンポジウム (話題提供と協議)	移動 休憩	情報交換会 (寒梅館)	

[11 月 18 日（日）]

9:30	10:00	11:50	13:30	16:00
受付	自由研究発表	昼食	フォーラム 1 フォーラム 2 ワークショップ	

13:00~13:20 関西地区研究会総会

5. 主な企画予定

【第1日目 11月17日(土)】

- 関西地区研究会主催 公開講座（無料） 10:30～11:45
演 題：「『力のある学校』とは－生徒指導と学力向上－」
講 師：志水宏吉（大阪大学大学院教授）
- 総会 13:00～13:30
- 開会式 13:30～13:45
来賓挨拶 文化庁文部科学戦略官(前文部科学省初等中等局児童生徒課長) 坪田 知広
同志社大学 副学長 植木 朝子
- シンポジウム（テーマ「子どものかけがいのない命を守るために」）
 - ◆ 基調講演 13:45～14:45
演 題：「生徒指導における危機管理」
講 師：阪根健二（鳴門教育大学教職大学院教授）
 - ◆ 話題提供と協議（ファシリテーター：新井 肇） 15:00～17:00
 - 1 SNSを利用した相談体制（LINE相談）の取組について
発表者：井上仁志（大津市市民部文化・青少年課いじめ対策推進室主幹）
 - 2 薬物乱用防止に向けた生徒会の取組
発表者：野村一真（京都市教育委員会生徒指導課指導主事）
 - 3 子どもの貧困等への対応
発表者：福山正樹（大阪市教育委員会教育活動支援担当生活指導グループ総括指導主事）
 - 4 自殺のポストベンション
発表者：赤澤真旗子（明石市立野々池中学校養護教諭）
- 情報交換会（同志社大学 寒梅館） 17:20～19:30

【第2日目 11月18日(日)】

- 自由研究発表・関西地区研究会実践発表 10:00～11:50
本学会員による研究発表（口頭発表）5分科会及び関西地区研究会実践発表1分科会を予定。
各発表25分（発表20分、質疑応答5分）。
- フォーラム・ワークショップ 13:30～16:00
 - ◆ フォーラム1
テーマ：「あらためて、いじめ防止のための学校と教育行政の取り組みを問う
～重大事態を防ぐために～」
コーディネーター：相馬誠一（東京家政大学教授・特別委員会委員長）
シンポジスト：宮古紀宏（国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター主任研究官）
米口征代（兵庫県県西宮市立小学校校長）
高橋典久（岡山県教育委員会生徒指導室副参事）
指定討論：森田洋司（本学会会長、鳴門教育大学大学院客員教授）
内 容：この間、日本生徒指導学会は平成25年度より「いじめ防止対策改善特別委員会」を設置し、東京家政大学等において5回にわたりシンポジウム・研修会を実施してきました。また、この間、第16回大会(群馬大学)では、「いじめ防止と子どもの主体的活動」、第17回大会(文教大学)では「3年目を迎えたいじめ防止対策推進法の現状と課題」について、国の取り組みと各自治体の取り組みを中心に質疑応答を行いました。
いじめ防止対策推進法が平成25年に制定され見直規定もありました。課題の一つが、いじめの認知件数のとらえ方です。全国都道府県のいじめの認知件数で最多と最少を比較しても30倍以上の差があります。平成27年ではいじめ認知件数が225,132件になっていることは記憶に新しいことです。
何よりも、いじめ問題は「未然防止」と「予防」「早期対応」にあります。そこで、国としていじめの現状と課題に対してどのように取り組みを考えているかを国研の宮古先生から発表していただき、具体的に学校や教育委員会での実践を踏まえた立場から、現状と課題について米口先生・高橋先生にそれぞれ発表していただきます。
その上で、指定討論者の森田先生からさらに問題点を掘り下げていただきたいと思います。

- ◆ フォーラム2
 テーマ：「新学習指導要領における生徒指導」
 シンポジスト：藤平 敦（国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター統括研究官）
 七條正典（高松大学教授）
 住野好久（中国学園大学副学長）
 内 容：新学習指導要領で生徒指導はどう変わるのか、どう変えるのか。
 藤平氏には、新学習指導要領における生徒指導の位置づけ、目標、内容等を
 概括的に説明いただくとともに、新学習指導要領が求める生徒指導実践の在
 り方を提起していただく予定です。
 七條氏には、特別の教科である道徳と生徒指導との関係及び、両者を関連づ
 けた実践の在り方を提起していただく予定です。
 住野氏には、授業における生徒指導の位置づけ、学習指導と生徒指導との関係、
 及び、学習指導の充実により生徒指導の充実を図る実践の在り方について提
 起していただく予定です。
- ◆ ワークショップ（学校心理士Aポイント研修会）
 テーマ：「学校危機対応～そのとき、あなたならどうする～」
 講 師：瀧野揚三（大阪教育大学教授）
 内 容：学校内外での事件や事故、災害等の影響で、学校で何らかの特別な対応が必要
 になる「学校危機」が発生することがあります。学校危機対応に関して、
 教職員が理解をすすめ、危機事態にチームで対応できる準備が、今、求めら
 れています。
 このワークショップでは、三段階の予防の考え方を紹介し、学校安全の推進
 と 学校危機の未然防止のための一次予防、危機時の介入などの災害や事
 件・事故直後の対応である二次予防、児童生徒等の災害や事件・事故からの
 円滑な回復支援と再発防止むけた包括的な取組みである三次予防について
 解説します。そして、参加者の学校危機への準備状況について確認していただ
 く機会としたい。続いて、具体的な事例をもとにしたグループワークを通じ
 て、積極的な準備の必要性、リスク管理、教訓を生かし取組みについても確
 認していきたい。最後に、心のケアを含めた、学校における中・長期の対応
 について説明したい。

6. 参加費

両日参加：3,000 円（学生・院生は 2,000 円）
 1 日参加：2,000 円（学生・院生は 1,000 円）
 懇 親 会：4,000 円

7. 参加申込について

申込方法について、別紙にてご案内致します。詳細は、別紙「参加申込について」をご参照
 ください。なお、自由研究発表の申込を既に済まされている方で、研修会・ワークショップ・
 フォーラムに参加希望の方は、同様に参加申込をお願い致します。学会のホームページからも
 ダウンロードが可能です。

事前参加申込期限は 2018 年 10 月 26 日（金）です。

大会当日の参加も受け付けますが、ワークショップ・フォーラムにつきましては、事前申込
 の方を優先します。ご了承ください。

8. 宿泊・交通の手配について

宿泊・交通の手配はいたしません。恐れ入りますが、各自でご準備ください。なお、開催時
 期が紅葉の季節と重なるため、ホテル等の予約はお早めをお願いいたします。

9. 大会事務局・連絡先

【メール・郵便の送付先】

日本生徒指導学会第 19 回京都大会事務局（担当：岡田敏之、向段 新）

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町 1 京都教育大学 教職キャリア高度化センター

E-mail: jagc.kansai@gmail.com

【F A X の送付先】 京都教育大学（担当：岡田敏之）FAX：075-644-8214

参加申込用紙

※下記の項目に必要事項をご記入の上、次の①～③の方法でお申し込みください。

①学会ホームページからダウンロードして、

(<http://www.jagc.jp/JAGC.html> または <http://jagc-kansai.net/index.html>)

E-mail にファイルを添付し大会事務局 (jagc.kansai@gmail.com) へ送信し申し込む。

ファイル名は「お名前(所属先).doc」【例】京都太郎(〇〇大学).docに変更してください。

②このファイルを印刷して封書し、郵送にて大会事務局へ申し込む。

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1 京都教育大学 教職キャリア高度化センター内
日本生徒指導学会 第19回京都大会事務局(担当:岡田敏之)

③このファイルを印刷して、FAXにて申し込む。

【申込先】京都教育大学(担当:岡田敏之) FAX:075-644-8214

参加日	両日(11/17 11/18) ・ 11/17(土)のみ ・ 11/18(日)のみ		
希望	フォーラム1 ・ フォーラム2 ・ ワークショップ(学校心理士)		
懇親会	参加あり ・ 参加なし		
ふりがな			
名前			
所属			
会員	会員 ・ 非会員	会員番号 ※会員のみ	
連絡住所	〒		
連絡先 TEL			
E-mail			